

SDGS

~ジェンダー平等を実現しよう~



長野工業高校 情報工学科

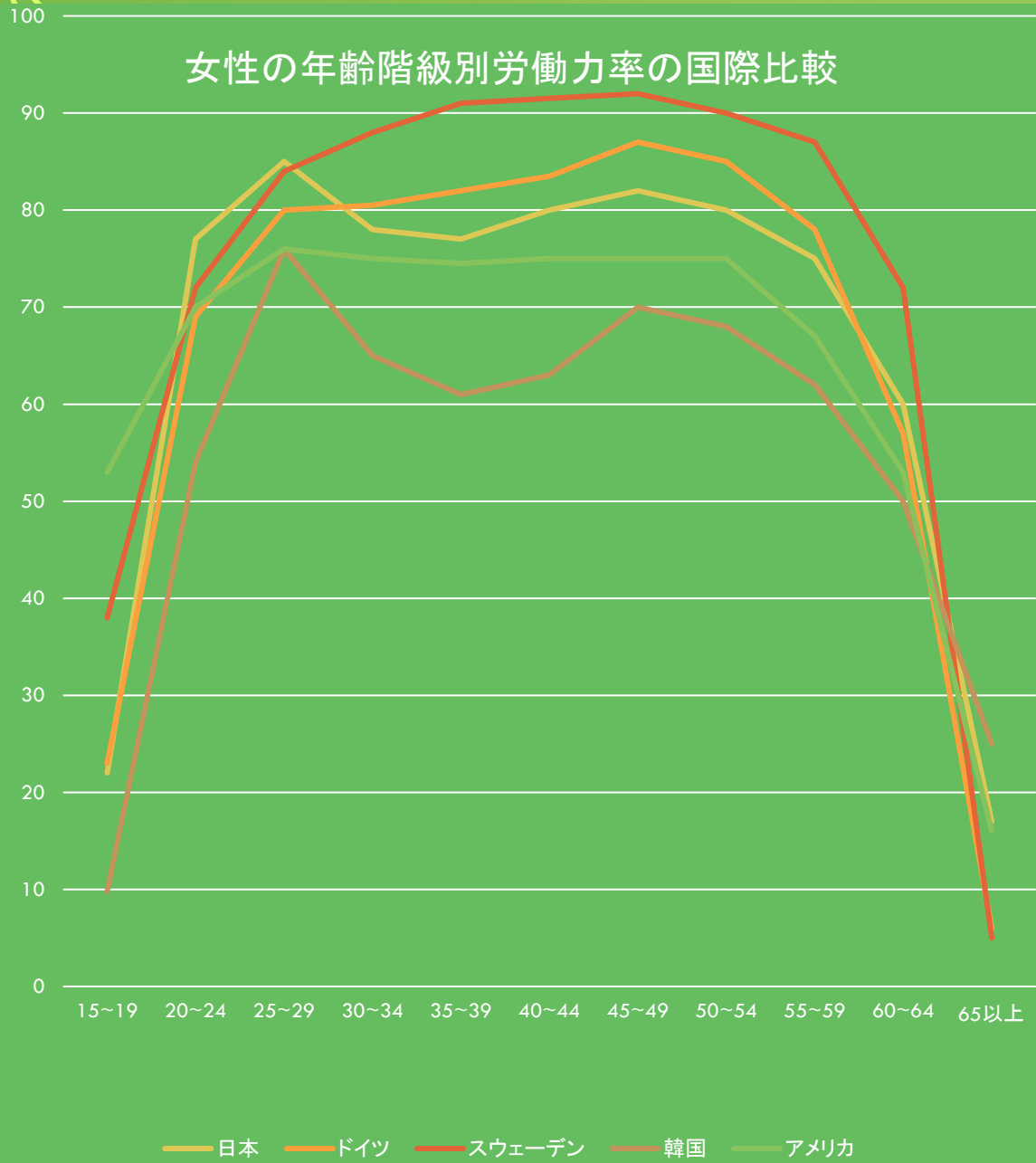
久保皓貴 久保陽斗

テーマ設定の理由

- SDGsの5番目の目標である、ジェンダー平等を実現しようという点に着目した。授業の中でジェンダー・ギャップ指数の表を見て、世界各国の中で日本のジェンダー・ギャップ指数が121位ということが気になったから。

現状と問題点

女性の年齢階級別労働力率の国際比較



— 日本 — ドイツ — スウェーデン — 韓国 — アメリカ

家庭基礎教科書より

ジェンダー・ギャップ指数(2020)

国名	経済	教育	保健	政治
1 アイスランド	0.839	0.999	0.968	0.701
2 ノルウェー	0.798	1,000	0.972	0.598
3 フィンランド	0.788	1,000	0.977	0.563
4 スウェーデン	0.79	0.996	0.969	0.525
5 ニカラグア	0.671	1,000	0.98	0.565
106 中国	0.651	0.973	0.926	0.154
121 日本	0.598	0.983	0.979	0.049

家庭基礎教科書より

日本のジェンダーギャップ指数が低い理由

- 経済と政治の分野で男女格差が大きいから
- 政治参加の男女比→2017～2019年の選挙
→定数465人のうち女性は10.1%の47人
- 閣僚の男女比
→2018年の女性大臣は15.8%の3人
2019年は10.0%の1人しかおらず、過去50年間の女性首相の誕生は0

ジェンダーギャップ指数が高い国の特徴

- 女性首相が誕生している
- 議員の人数をほぼ均等に保っている
- 労働時間が短い
→ デンマークでは8時～16時までの週37時間
よって男性も育児に参加できる

今後の課題

- 経済や政治などでのジェンダー平等の実現
- 必要以上に男女を分けないこと
- 性別役割分業意識を改める
- 女性大臣誕生の積極化

SDGSの実現に向けて～10代からの提言～

- 企業での育児休暇を取ることを当たり前にし、パワハラやセクハラなどといった嫌がらせをなくせば社会はよくなる。

考察と感想

- ジェンダーギャップ指数が高い国と低い国では、取り組みへの積極性が違うことが分かった。
- ジェンダーギャップ指数が低い国は、高い国の良いところを真似していけばいいと思う。